

令和3年度入学生 キャリア教育全体計画書

学校番号	91	学校名(課程)	長野西高校(中条校)(全日制)
------	----	---------	-----------------

1 全体目標

○自己の理解を通して、自主的に進路決定をするための職業観を養う。

2 現状・課題

基礎学力と基本的な生活習慣が十分ではないため、進路について前向きな考え方ができていない。もう学習はしたくないなど、ネガティブな考え方で進路を決めようとする傾向がある。

3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】(人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力)【キャリア・デザイン力】を含める。
学校で言い換えた力でもよい。

- a 他者との関わりの中で、さまざまな価値観が存在することを理解し、集団の中で自己の能力を発揮するとともに、各自の役割を果たす。(人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力)
- b 高校卒業後をイメージした自己の進路計画を3年間の学校生活の中に位置づけ、現時点ですべきことを把握し、積極的に目前の課題に取り組む。(課題対応能力、キャリアプランニング能力)
- c コミュニケーション能力、協調性、積極性、自己管理能力、情報収集力の向上。(人間関係形成・社会形成能力)

4 内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
① 自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する	ア これまでのさまざまな教育活動を俯瞰することにより、キャリア教育の視点により学校教育活動全体をキャリア教育の場ととらえ直し、教職員の共通理解のもとに生徒の意欲を高め、さまざまな能力の向上を図る。〈①〉
② 仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	イ 将来の職業選択を視野に入れ、主体的に学習に取り組むことができる環境を整備する。同時に、職業体験や科目選択を通じて自己の理解を深め、より具体的な将来を意識させる。〈②③④〉
③ 様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す	ウ 中条地域との交流を一層促進することで、新たな気づきを促し、自己の可能性を発見させる。〈②③〉
④ 卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む	エ 自分が経験したことや自分が考えたり感じたことを他者にわかるように伝える訓練をする。〈⑤〉
⑤	

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	・目的や場面に応じて自分の意見を整理し、適切に表現する。また、自己の課題を発見し、他の生徒の考えを参考に自身の課題解決を図る。〈1～3年〉 ・小グループに分かれての各種実習体験(学校設定科目:チャレンジ)〈1年〉
総合的な探究の時間	・平和学習・職場体験〈2年〉、就職・進学別の進路選択〈3年〉、森林整備活動〈1～3年〉を通して社会への視野を広げる。
特別活動	・HR主体の進路ガイダンス、日常の委員会活動などの企画・運営、学校行事(文化祭・中条地区運動会・クラスマッチ・強歩大会・森林の日等)での体験をもとに人間関係力を高める。
校外の体験活動(就業体験活動等)	・就業体験活動〈2年〉・職場見学〈3年〉・校外進路ガイダンス〈3年〉 ・福祉施設体験・看護体験・ボランティア体験・オープンキャンパス参加(希望者)〈1～3年〉
地域や産業界等との連携	・福祉施設訪問(事前・事後指導を含む) ・中条住自協主催イベントへの協力
評価	・生徒、教員のアンケート、面接、作文・感想文を通じて生徒の取り組みを評価し、適宜フィードバックする。

中学校との連携 (指導の継続性)	・体験入学・授業参観、在校生による学校紹介、中学校訪問での職員間の意見交換と交流。 ・入学時オリエンテーションの実施(1年)・小中高合同の大豆づくりと文化祭交流活動
校内の推進体制	・キャリア教育推進会議(分校主任・進路指導主事・生徒会係主任) ・進路指導部(進路指導主事・1～3年の担任各1名)と全教職員で連携を図る。
キャリア・パスポートの取組	・小学校中学校段階での体験的な学びや進路意識、成育歴や家庭状況について1年次に把握する。 ・適性検査、WISC、検定等の結果を記録し、適切な進路選択に生かす。 ・設定科目チャレンジでの活動実績や、校外でのボランティア、学習活動を随時記録する。

5 学年別指導計画

	1年	2年	3年
目標	○自己の性格、職業に対する適性や興味・関心について理解を深めるとともに、自己の向上を図る。	○将来の自立した生活について考える。 ○職業理解を深め、関連して必要な上級学校や各種教育機関について調べる。	○卒業後の人生に対する幅広い見方を総合的に考える。 ○進路実現に必要な課題を着実にこなせ、将来の生活に適応できる力を育てる。 ○志望する進路について十分に理解させたうえで、慎重に進路を決定する。
主な取組	○小グループに分かれての各種実習体験(チャレンジ)。 ○SSST(ソーシャル・スキル・トレーニング)などを通じた人間関係力の育成。	○平和学習。 ○就業体験(事前・事後指導)・職場見学 ○オープンキャンパス等、学校見学。	○進路実現に向けた自己理解と具体的な目標設定。 ○職場見学・オープンキャンパスへの参加。
評価	・生徒意識調査(県教委) ・作文・感想文・アンケート・面接	・生徒意識調査(県教委) ・作文・感想文・アンケート・面接	・生徒意識調査(県教委) ・作文・感想文・アンケート・面接

年間指導計画と各取組の関連

*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教科	総合的な探究の時間	特別活動等	その他(面接・評価等)
1年	・共生社会と福祉(家庭) ・ともに生きる社会を 目指して(公民)	福祉社会における私たちの役割を考える 特別養護老人ホーム訪問(交流)	特別養護老人ホーム訪問に向けて(講話及びホームルーム活動)	ポートフォリオを用いた自己評価
	4 シラバス説明 体育 チーム編成 社会 少子高齢社会 6 チャレンジ 大豆種植え体験 7 チャレンジ 大豆畑の草取り 美術 デッサンの基礎 静物デッサン	学校設定科目:「チャレンジ」 小グループ別編成・活動 校外清掃活動 大豆づくり 森林作業	高校生活オリエンテーション 進路希望調査①	三者面談
	夏休		就業体験 ・ 福祉施設体験 ・ 看護体験 ・ ボランティア体験 ・ オープンキャンパス 参加 進学補習	
	9 美術 陶芸を学ぶ 手びねり 10 体育 強歩大会 11 家庭 大豆の収穫 12 現代社会「雇用と労働問題」「社会保障」 美術 ろくろを使った製作	学校設定科目:「チャレンジ」 大豆づくり 森林作業 文化祭での発表 中条地区運動会 老人福祉施設訪問	進学研究 職業研究 進路希望調査②	三者面談
	1 数学「データの分析」 家庭 地域の食文化 大豆加工 美術 色について考えよう 混色基礎 色相関 2 家庭 豆腐・味噌作り	学校設定科目:「チャレンジ」 大豆加工 1年間のまとめ・学習発表(プレゼン)	進路ガイダンス	生徒意識調査(県教委) 面接・アンケート
	春休			年間評価、次年時の計画

2 年	4 シラバス説明 体育 チーム編成 美術 観察力を養う 色→鉛筆で表現する 7 美術 手のデッサン	テーマ「平和学習」戦争と平和について 小グループ別編成・活動 <u>校外清掃活動</u>	進路希望調査① 進学研究 職業研究	三者面談
	夏 休		<u>就業体験</u> ・ <u>福祉施設体験</u> ・ <u>看護体験</u> ・ <u>ボランティア体験</u> ・ <u>オープンキャンパス</u> 参加 進学補習	
	9 世界史「産業革命」 美術 陶芸を学ぶ たたら作り ろくろを使った製作 10 体育 <u>強歩大会</u> 12	文化祭で発表 <u>中条地区運動会</u> <u>老人福祉施設訪問</u>	<u>就業体験</u> 事後学習(レポート作成) 進路希望調査②	三者面談
	1 3 春 休	1年間のまとめ・学習発表(プレゼン)	進路ガイダンス	生徒意識調査(県教委) 面接・アンケート 年間評価、次年時の計画
3 年	4 シラバス説明 体育 チーム編成 美術 西楼祭のポスター制作 アイディアスケッチ 色彩計画 構図 レタリング 7	テーマ「進路実現」 面接・履歴書・求人票ガイダンス <u>校外清掃活動</u>	進路希望調査① 校内進路ガイダンス <u>校外進路ガイダンス</u>	面接 <u>就職指導・進学指導</u> 三者面談
	夏 休		<u>職場見学</u> 就職ガイダンス 進学補習 就職補習	
	9 美術 ステンドグラスの小物入れ 製 10 体育 <u>強歩大会</u> 日本史 「近代産業の発展」 12	文化祭での発表 <u>中条地区運動会</u> <u>老人福祉施設訪問</u>	進学研究 職業研究 <u>職場見学</u>	生徒意識調査(県教委) 三者面談 面接・アンケート
	1 日本史 「日本の復興と経済成長」 3	1年間のまとめ・学習発表(プレゼン)	労働講座	進路状況まとめ 3年間の評価